

フになるんでしょう。また、あれこれ状況説明をせずとも制服を着せておけば、そのキャラクターの置かれた立場のイメージを読み手も何となく膨らませられるという便利な一面もあります。

美少女系では、キャラクターの年齢的に『学生服』はほぼ必須(女学生としての記号)であるため、セーラー服などの学生服趣味がある意味で広く一般化しすぎ、コアなジャンルとしての勢いはやや衰退気味です。『コスプレ』などでは、まだかなり人気があるんですけど。

ところで、制服と言うわけではないのですが、暫く前から現在に至るまで、しぶとく女学生の足元を占領している『ルーズソックス(ルーツ)』も、一種の制服的アイテムとして同人の世界で人気があるのは付け足しておきましょう。

- ⇒ 『セーラー服』
- ⇒ 『メイドさん』
- ⇒ 『学園(もの)』



▲ナースたん…ハハハ。

関連事項

- ▼セーラー服の詳しい説明 → P.152
- ▼メイドの詳しい説明 → P.272
- ▼チアガールの詳しい説明 → P.174
- ▼バニーの詳しい説明 → P.231
- ▼着衣(モノ・系)の詳しい説明 → P.176

責了(せきりょう)

同人 / 印刷

印刷所などにおける『決定稿』に対する印刷OKマーク、印のことです。朱書きする場合があります。

背表紙(せびょうし)

印刷

本の『背』部分に誌名、書名、サークル名などがあるものです。

♥これがあると、本がしまります

本の『背』部分に誌名、書名、執筆者名や発行サークル名などがあるものです。
『同人誌』の場合はページ数の少ない(厚みがない)本が多いた

め、あまり見かけることはありませんが、見映えがする上に本棚の整理に便利なので、好んで発行物に入れているサークルさんもいらっしやいます。

ズレなくキレイに入れるためには、本(紙)の厚み(ページ数だけでなく、使用する印刷用紙自体の厚みも)を念頭に置いて表紙原稿を作成する必要があります。

これは、一般的に同人誌の表裏表紙は一枚の紙(原稿)の状態が入稿する必要があります。作成者と印刷所(製本所)との、技術と事前の連携が必要です。

継続的にシリーズものとして本を発行しているサークルさんで、背表紙に凝っているのを見かけると、それらを本棚に並べるだけでも貫禄や底力を感じさせてくれます。

⇒ 『表紙』

♥攻め(せ・め)

同人

マンガに登場する『キャラクター』の組み合わせ『カップリング』のうち、能動的な役割や性格を持つキャラクターを、『攻め』と言います。男女カップルの際の男性役、もしくは同性愛における『タチ』、『ネコ』の『タチ』的役割になります。

♥同人作品の名脇役

マンガの登場『キャラクター』の組み合わせ『カップリング』のうち、能動的な役割や性格を持つキャラクターを、『攻め』と言います。

男女カップルの際の男性役、もしくは同性愛における『タチ』、『ネコ』の『タチ』的役割になります。あるいはお笑いにおける『ボケ』、『ツッコミ』の『ツッコミ』役です。反対に受動的な役割や性格のキャラクターは『受け』と言います。

一般的には口説き役、口説かれ役であったり肉体的な関係における“役割”に限った分類で『攻め』、『受け』を区分するようです。したがって、『18禁』な内容を含む作品でよく使われる言葉ですが、精神的な『受け』や『攻め』を表現する時にも使う場合があります。単純な二元論的響き以上の奥行きを持つ場合もあります。

なお、『攻めキャラクター』には、『受けキャラクター』に対する“一途で熱い愛情”がなくてはなりません。逆に言うと、この“一途で熱い愛情”さえあれば、全ての行為は正当化され何をしても許されるようです。

関連事項

- ▼カップリングの詳しい説明 → P.61
- ▼受けの詳しい説明 → P.22
- ▼誘い受けの詳しい説明 → P.113
- ▼総受けの詳しい説明 → P.160

- ⇒ 『受け』
- ⇒ 『リバーシブル』
- ⇒ 『カップリング』
- ⇒ 『誘い受け』